



感覚統合入門・ワークショップ

主催:TOMOはうす

近年、発達障害のある子どもたちへの支援を考える時、感覚の偏りは避けては通れない問題だということが明らかになってきました。また、保育や教育現場から「正しい姿勢が保てない」「手先が不器用」「身体の動きがぎこちなく、すぐ物にぶつかる」といった子どもたちが増えている、という声も多く聞かれます。

そこで、今回、子どもたちのこのような「つまずき」の原因になっている感覚をバランスよく育てていくため、感覚統合について学ぶ講座を開催します。

感覚統合療法は、A.J.Ayres(米)が考案、1980年代に日本に紹介され、発達障害児のための療法の一つとして発展してきました。現在では、多くの医療機関や療育施設、特別支援学校等で実践されています。しかし、子どもたちの感覚統合は、このような特別な場面だけで行われているのではなく、日常生活(着がえ、入浴、食事等)の中で絶えず生じています。また保育や学校でよく行われている遊び(例、だるまさんが転んだ)や運動(例、動物歩き、マット運動等)の中にも、感覚統合を育む要素がたくさんあります。このことに、支援者や保護者が気づき、上手に活用することで、それぞれの子どもたちに合った感覚統合の発達を促していくことができます。

「これ、おもしろそう!」「やってみたいな!」このような、子どもが楽しむ気持ちを第一に、大人も一緒に心から楽しむ、これが感覚統合を育む大事なポイントです。

今回はその入門編として感覚統合の入門講座+ワークショップを行い、「感覚統合とは何か」「どんな活動があるのか」「どうやって取り組んだらよいのか」といった内容を2日間で楽しく学びます。

講師の太田篤志先生は、PT、OT、ST の分野ではたくさんの方が遠方からも聴講においでの高名な先生です。今回は特別支援教育に関わる教職員や支援者向けとして是非勉強させてほしいとお願いしましたところ、快く引き受けていただきました。

会場は「学校法人高知学園 / 高知リハビリテーション学院」をお借りし、みなさまと一緒に学ばせて頂けることとなりました。

たくさんのお申し込みをお待ちしています。

感覚統合の「見方」「考え方」「やり方」を取り入れたライフスタイル、感覚統合ライフスタイルで、楽しさから始めてみませんか。

(太田篤志 『イラスト版発達障害児の楽しくできる感覚統合』合同出版より)

1日目 9/14 (土) 9:00~16:30		2日目 9/15 (日) 9:00~16:30	
時間	内容	時間	内容
9:00~12:00	感覚統合とは(講義)	9:00~12:00	初日の振り返り、ワークショップ
昼食休憩		昼食休憩	
13:00~16:20	ワークショップ等	13:00~16:10	ワークショップ等
16:20~16:30	1日の振り返り、質疑等	16:10~16:30	2日間の振り返り、質疑等

* 当日の進み具合により、時間は若干、変更になることがあります。ご了承ください。

- 講師:太田篤志 氏 (姫路獨協大学客員教授、日本感覚統合学会常任理事、日本スヌーズレン協会理事、日本自閉症スペクトラム学会理事)
- 日程:2019年9月14~15日(土、日) の2日間
- 場所:高知リハビリテーション学院(〒781-1102 高知県土佐市高岡町乙 1139-3)
- 対象:特別支援教育に関わっている方(教員、保育士、ST、PT、OTなど)
- 参加費:1万円(1日のみの参加は6千円)
 - ◎ 運動ができる服装でお越しください
 - ◎ 近くに食事ができるところが少ないので、昼食をご持参ください。
- * 会場内で食事がとれる部屋をお借りしています。
- * 教育への普及を目指しており、定員は教員等を若干多めに設定させて頂いております。ご了承ください。



お申込み先 QR コード
(こくち一ず)

申し込み方法

- ・ 募集人数 : 40名 (先着順)
- ・ 申し込み先 : <https://kokucheese.com/event/index/569219/>
(こくち一ず) でお申し込み下さい。
- ・ 申込み締切: 定員40名になりしだい締め切ります

☆この事業は、高知県福祉活動支援基金助成事業助成金で運営されています。